



(定例記者会見)

提供年月日	平成28年4月28日
担当部署	商工観光労政課

国指定史跡芦浦観音寺 春の一般公開 ～寺宝の特別展示～



(阿弥陀堂)

かつて「近江の正倉院」「琵琶湖の船奉行」と隆盛を辿った国指定史跡芦浦観音寺は、時代の趨勢のなかで静かに時を刻み、事前に予約された方のみ、境内を公開していますが、恒例の春の一般公開に併せて寺宝を特別展示いたします。

琵琶湖の水運に絶大な権力を有していた事実を、古文書や工芸品を通じて時代の変遷に想いを馳せていただきたいと思います。

境内では、草津市観光ボランティアガイドが丁寧に御案内いたします。

5月4日(祝・水)・5日(祝・木)

午前10時～午後3時

芦浦観音寺(草津市芦浦町363-1)

拝観料 300円(通常は400円要予約)



ガイドによる
茶席や催し物も予定

(芦浦観音寺)

白鳳時代に建立され、同寺の周りには、奈良県のように十ヶ寺以上の寺院が立ち並んでいたものの室町時代に廃退し、応永15年(1408年)に歆雅により再興され、秀吉・家康時代は琵琶湖の船奉行として湖上を支配していました。

寺観は、周囲を堀で囲み、内部に石垣や土塁を配する一見して中近世の城郭を彷彿とさせる特異なもので、境内には、室町時代の阿弥陀堂や家康の宿泊所として野洲の永原に建てられた永原御殿を移築したという書院が重要文化財として残っています。

～寺宝の一部公開～

- ・北野湯茶道具目録 豊臣秀吉自筆
(滋賀県指定文化財・桃山時代)
 - ・菊桐蒔絵堺重 (桃山時代)
 - ・翡翠棚飾 (江戸時代～明治時代)
- 他

問い合わせ先

主催 草津市観光ボランティアガイド協会

TEL: 077-563-3700 (まちなか交流施設くさつ夢本陣内: ボランティアガイド常駐)

* 芦浦観音寺 077-568-0548

今年で設立20周年!